

Contents /目/次/

行政情報

北海道における中小企業地域資源活用 プログラムの活用状況	1
北海道経済産業局産業部中小企業課新事業促進室	

特別企画

農業新時代、農地法改正で開かれた扉!
～新たな農業の担い手たちが北海道農業や地域を活性化する～

座談会	6
西沢 勉/谷口 威裕/船橋 賢二/加藤 知愛/黒澤不二男	

事例レポート

① 健康食品産業からの農業参入	17
株式会社北海道バイオインダストリー	
② 建設産業の強みを生かした地域農業への参入	20
農業生産法人 有限会社グリーン・ファームえんべつ	
③ NPO法人による都市住民の都市近郊型農業の展開	23
NPO法人さつぽろ農学校倶楽部	

寄稿

農地の確保と有効利用の促進	26
～農地法等改正の概要～	
北海道農政部農業経営局農地調整課	

レポート

北海道酪農技術の中国移転可能性に関する研究	31
－環境保全型酪農生産システム構想とその実現の条件－	
北倉 公彦	

視点論点	36
極東ロシアにおける北海道のビジネスチャンス 富樫 巧	

エッセイ	38
ある地域人の生活観察	
「選りすぐりに出会うプロセス」の話	山岸 加奈

シリーズ「景観文化考」第7回	40
歩く速度が文化を育む 中井 和子	

information 告知板

環境フォーラム	42
第5回助成研究発表会のご案内	46

開発DIARY	47
---------	----



今月の表紙

自然にやさしいダム、ダムを活かす市民活動 留萌ダム

留萌川はその源を天塩山地の南端に発し日本海に注ぐ一級河川です。過去に幾度となく氾濫を引き起こし、特に昭和63年8月の大洪水では留萌市中心部は壊滅的な被害を被りました。また、豊かな水環境保全のための流量供給と新たな水源の確保が求められ、治水・利水を目的とした留萌ダムが、留萌川の支川チバベリ川上流に計画されました。「チバベリ」とはアイヌ語で「われらの上手の水路」という意味です。自然環境に配慮しながら建設事業を進め、本年5月に試験湛水を完了、周辺整備を行っています。なお、留萌ダムを活かした地域の活性化を目指す水源地域ビジョンを「留萌エコ村」と名付け、地域や市民とともに自然体験ツアーや自然を守る活動などに取り組むこととしています。

きり絵作家プロフィール

みとま まゆこ

東京都出身。94年に札幌へ移り住む。切り絵のほかにもさまざまな作品を手がけている。97年には切り絵作家「三苦 麻由子」として個展を開催。さらに江差町、留萌市など道内各地で交流を深める作品を発表。03年、京都で個展を開催。